

日本セラミックス協会東北北海道支部
第17回北海道地区セミナー2009 「環境セラミックス」

天然物、廃棄物の利用や穏和な条件でのものづくりなどについて、道内での研究開発事例の紹介および東北北海道支部研究発表会に併せて来場される東北地区の2先生の講演となっております。ふるってご参加下さい。

主催 日本セラミックス協会東北北海道支部

共催 北海道大学グローバル COE プログラム「触媒が先導する物質科学イノベーション」

日時 2009年10月30日(金) 14:00~17:20

場所 北海道大学学術交流会館 (札幌市北区北8条西5丁目)

プログラム

14:00 開会、挨拶

14:10~14:30 (道工試) 野村隆文「天然無機資源から生まれた環境セラミックスの開発ーその特性を生かしたものづくりー」

14:30~14:50 (道立工技センター) 下野功 「ホタテガイ貝殻の光り輝く機能」

14:50~15:20 (北大) 名和豊春 「建設業界における持続可能な発展: エコセメント」

15:20~15:30 休憩

15:30~16:10 (山形大) 鶴沼英郎 「穏和な条件下だからこそ可能なセラミックスの形態制御合成」

16:10~16:50 (東北大) 石田秀輝「地球環境を考えた新しいものづくり価値の創出」

16:50~17:10 総合討論

17:10 閉会挨拶

17:20 閉会

懇親会 (17:40~) (北海道大学百年記念会館内きやら亭)

参加費 セミナーは無料。懇親会は一般 3,500 円、学生 1,500 円 (当日受付で申し受けます)

参加方法

準備の都合もございますので、10月20日までに下記連絡先に氏名・所属・連絡先・懇親会参加の有無をお知らせください。

(当日参加も可能ですが、事前登録された方には確実に資料をお渡しします)

連絡先

〒060-0819 札幌市北区北19条西11丁目

北海道立工業試験場 技術支援センター 稲野浩行

TEL: 011-747-2935, FAX: 011-726-4057

E-mail: inano@hokkaido-iri.go.jp

共催：
北大グローバル COE
「触媒が先導する物質科学イノベーション」



**Catalysis &
Materials Science**

Hokkaido University COE Program, 2007-2011